

## コリント人への手紙第二 第5章 17節

「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」

昨晩の集中豪雨を思わせる激しい雨音から一夜にして晴れわたる清々しい朝となる。川の水は滔々と流れ、その勢いの音はあたりに絶え間なく響き渡る。川底の石は洗われ、澄んだ水のなかにある。渴ききっていた木立、ほこりをかぶっていた葉も昨晩の雨で洗われて本来の緑と地上に立つ勢いが再生したようである。その天然の清々しさに鳥が鳴いている。豪雨は夏空の下でいささか疲れたものたちを夜明けとともに一新したようである。天然の恵みを受けたものの再生がある。

だれでも、とあるのはすべてなのである。キリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。作るではなく、造るのである。人の手によらず、キリストによるのである。その人は新しくされる。キリストによって造られる新創造の新しさである。

出来事は、古いものは過ぎ去ります。過ぎ去ってしまうこと、過ぎ去ってほしいこと、過ごしてしまいたいこと、いずれのことすべてが過ぎ去る。それは、すべてが新しくなりました、からである。その激変は見るべきものである。見よ、である。見よ、は驚くべきことであり、キリストの御業である。

2023年7月27日